

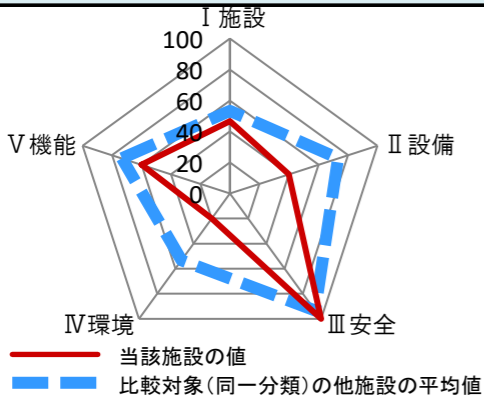
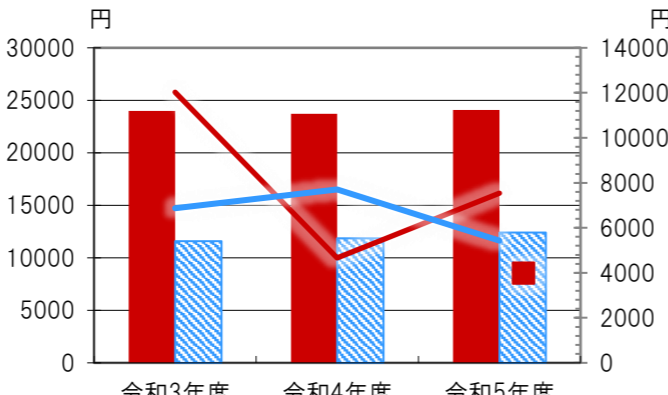
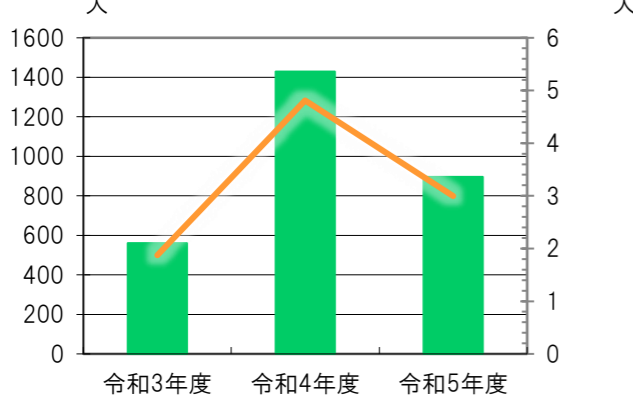
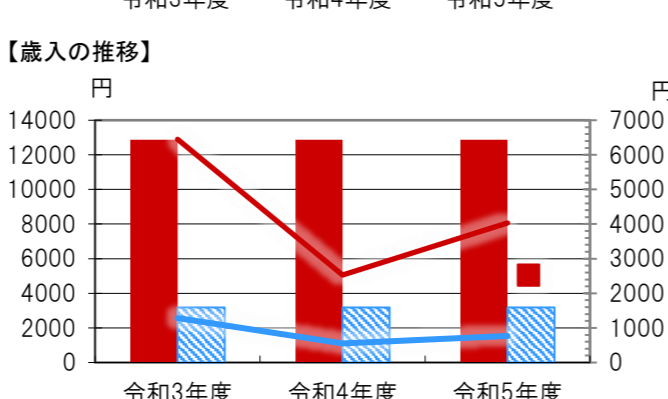
施設カルテ（評価シート）

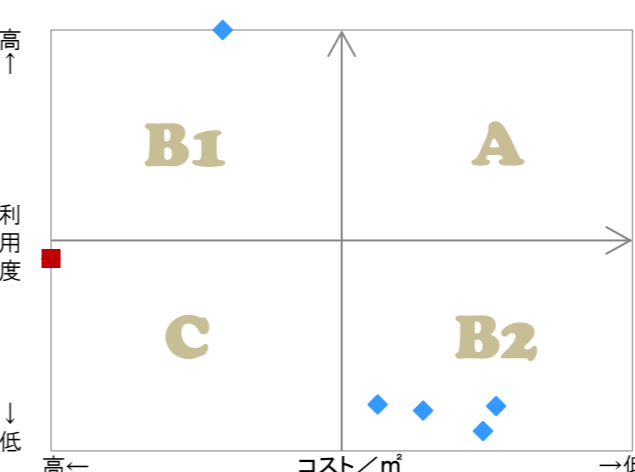
南河原隣保館

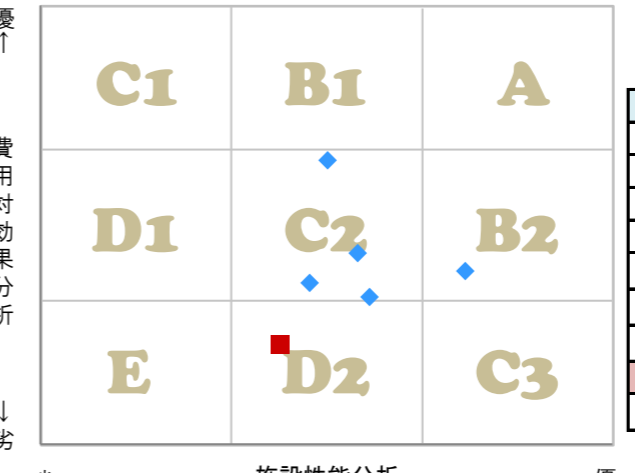
施設番号 026

令和 6 .3.31時点

Ⅰ. 施設情報・代表建物の情報				
施設基本情報	施設名称	南河原隣保館		
	代表所在地(地番又は住所)	南河原790	代表建築年度	S58 ( 1983 ) 年度
	所管課	人権推進課	構造・階層	RC・2階建
	大分類(類型)	市民文化系施設	経過年数	40 年
	中分類(機能)	人権施設	敷地面積	280.78 m <sup>2</sup>
	配置形態・管理形態	複合施設   直営	延床面積	280.78 m <sup>2</sup>
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有
	借受面積(賃借の場合)	- m <sup>2</sup>	借地面積(借地の場合)	- m <sup>2</sup>
	避難所指定の有無	なし	駐車可能台数	30 台

Ⅱ. 施設性能、財務情報、供給情報分析						※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある																																																																		
■ 施設性能分析(評価大分類)						■ 財務情報(過去3年間平均)																																																																		
						<table><tr><th colspan="2">歳出</th><th>当該施設</th><th>同一中分類平均</th></tr><tr><td colspan="2">歳出合計</td><td>6,719 千円</td><td>3,494 千円</td></tr><tr><td rowspan="7">内訳</td><td>人件費</td><td>6,305 千円</td><td>2,549 千円</td></tr><tr><td>需用費</td><td>168 千円</td><td>414 千円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>246 千円</td><td>425 千円</td></tr><tr><td>土地・建物賃借料</td><td>0 千円</td><td>40 千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0 千円</td><td>18 千円</td></tr><tr><td>その他維持管理費</td><td>0 千円</td><td>49 千円</td></tr><tr><td>指定管理料等</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>23,930 円</td><td>11,950 円</td></tr><tr><td colspan="2">利用者あたり(折線)</td><td>6,966 円</td><td>5,045 円</td></tr><tr><td colspan="2">歳入</td><td>当該施設</td><td>同一中分類平均</td></tr><tr><td colspan="2">歳入合計</td><td>3,612 千円</td><td>1,204 千円</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>施設利用</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>補助金等</td><td>3,612 千円</td><td>1,204 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>12,864 円</td><td>3,178 円</td></tr><tr><td colspan="2">利用者あたり(折線)</td><td>3,756 円</td><td>756 円</td></tr></table>			歳出		当該施設	同一中分類平均	歳出合計		6,719 千円	3,494 千円	内訳	人件費	6,305 千円	2,549 千円	需用費	168 千円	414 千円	委託料	246 千円	425 千円	土地・建物賃借料	0 千円	40 千円	工事請負費	0 千円	18 千円	その他維持管理費	0 千円	49 千円	指定管理料等	0 千円	0 千円	延床面積あたり(縦棒)		23,930 円	11,950 円	利用者あたり(折線)		6,966 円	5,045 円	歳入		当該施設	同一中分類平均	歳入合計		3,612 千円	1,204 千円	内訳	施設利用	0 千円	0 千円	その他	0 千円	0 千円	補助金等	3,612 千円	1,204 千円	延床面積あたり(縦棒)		12,864 円	3,178 円	利用者あたり(折線)		3,756 円	756 円
歳出		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳出合計		6,719 千円	3,494 千円																																																																					
内訳	人件費	6,305 千円	2,549 千円																																																																					
	需用費	168 千円	414 千円																																																																					
	委託料	246 千円	425 千円																																																																					
	土地・建物賃借料	0 千円	40 千円																																																																					
	工事請負費	0 千円	18 千円																																																																					
	その他維持管理費	0 千円	49 千円																																																																					
	指定管理料等	0 千円	0 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		23,930 円	11,950 円																																																																					
利用者あたり(折線)		6,966 円	5,045 円																																																																					
歳入		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳入合計		3,612 千円	1,204 千円																																																																					
内訳	施設利用	0 千円	0 千円																																																																					
	その他	0 千円	0 千円																																																																					
	補助金等	3,612 千円	1,204 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		12,864 円	3,178 円																																																																					
利用者あたり(折線)		3,756 円	756 円																																																																					
評価大分類項目	I 施設	II 設備	III 安全	IV 環境	V 機能																																																																			
当該施設の値	47	40	100	20	60																																																																			
同一中分類の平均値	53	73	93	53	73																																																																			
■ 供給状況(過去3年間の平均)						【歳出の推移】																																																																		
利用実績		当該施設		同一中分類平均																																																																				
児童・生徒・園児数		- 人		- 人																																																																				
学級数		- 組		- 組																																																																				
開館・提供日数		298 日		343 日																																																																				
年間延利用者数		962 人		1,084 人																																																																				
年間利用・給食件数		106 件		281 件																																																																				
資料数		- 点		- 点																																																																				
入居戸数		- 戸		- 戸																																																																				
利用者数(縦棒)		962 人		1,084 人																																																																				
1日あたり利用者数(折線)		3 人		4 人																																																																				
【利用状況の推移】						【歳入の推移】																																																																		
																																																																								
凡例						凡例																																																																		
		利用者数(縦棒)人	1日あたり利用者数(折線)人		当該施設	延床面積あたり	利用者あたり(折線)																																																																	
					分類平均	延床面積あたり	利用者あたり(折線)																																																																	

Ⅲ. 施設評価結果によるポートフォリオ(機能別評価)		
■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×m <sup>2</sup> あたり収支(工事請負費除く)による比較】		
		
凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】		
		
凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

Ⅳ. 機能及び施設の現状と課題		
■ 現状における施設の課題と対応(現状で課題がない場合でも今後10~20年程度を想定して記載)		
	機能(サービス)	施設(建物)
課 題	少子高齢化の進行により、利用者が減少傾向にある。利用者数を維持していくことが、難しくなると予想される。	耐震性は有しているが、設備等の更新がされておらず、建物自体も全体的に老朽化が進んでいる。
対応方針	利用の促進を図っていくとともに、地域交流センターとの集約化を検討していく。	地域交流センターとの集約化を検討するとともに、他の併設する施設所管課と調整していく。

# 施設カルテ（調査票）

南河原隣保館

令和 6 .3.31時点

## I 施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	南河原隣保館		会計名	普通会計				
	施設番号	026		カルテ番号	028-012040-01-150				
	所在地（地番又は住所）	南河原790		所管課	人権推進課				
	大分類	市民文化系施設		中分類	人権施設				
	延床面積施設計	280.78	m <sup>2</sup>	敷地面積	280.78	m <sup>2</sup>			
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有				
	うち借受建物面積		m <sup>2</sup>	うち借地面積		m <sup>2</sup>			
	小学校区	南河原小学校通学区域		中学校区	南河原中学校通学区域				
	管理形態	直営		配置形態	複合施設				
	指定管理・委託先名								
複合・併設の状況	支所・コミュニティセンター南河原・南河原学童保育室								
避難所指定	なし		駐車可能台数	30 台					
建物基本情報 ※欄が不足する場合には4ページ以降に続きを記載	1	建物名	南河原隣保館		主体構造	RC	階数(地上・地下)	2	0
		大規模改修実施年度		延床面積	280.78	m <sup>2</sup>	建築年度	1983	年度
		耐震診断・耐震補強	不要		不要		経過年数	40	年
	2	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	3	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	4	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	5	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	6	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	7	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	8	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	9	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	10	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年

## 施設カルテ（調査票）

### Ⅱ 財務情報（コスト）

単位：千円（端数処理の関係で過去3年の平均と各年度の合計が一致しない箇所がある）

		過去3年の平均	令和3年度	令和4年度	令和5年度
運営 人員	正規職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	再任用職員数	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
	会計年度任用職員数	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
施設運営人員 計		2.00人	2.00人	2.00人	2.00人
人件費		6,305	6,186	6,347	6,381
需用費【光熱水費】		29	30	28	28
需用費【修繕料】		137	275	44	92
需用費【その他】		2	0	0	7
委託料（施設維持管理）		246	244	244	251
指定管理料		0	0	0	0
土地建物等賃借料		0	0	0	0
工事請負費		0	0	0	0
その他維持管理経費		0	0	0	0
①歳出合計		6,719	6,735	6,663	6,759
施設利用収入		0	0	0	0
その他の収入		0	0	0	0
補助金等収入		3,612	3,612	3,612	3,612
②歳入合計		3,612	3,612	3,612	3,612

財務 指 標	施設収支（①-②）	3,107	千円	収支割合（②÷①）	53.8	%
	利用者あたりコスト	6,987	円/人	利用件（点）数あたりコスト	63,587	円/件
	1㎡あたりコスト	23,930	円/㎡	入居戸数あたりコスト	-	円/戸

### Ⅲ 供給情報（利用）

※定員等については各施設に定めのある定員または過去3年間の平均値を記載

		定員等	令和3年度	令和4年度	令和5年度
施設 利用 状 況	児童・生徒・園児数		人	人	人
	学級数		組	組	組
	開館・提供日数	299	日	297	日
	年間延利用者数	560	人	1,429	人
	年間利用・給食件数	69	件	132	件
	年間貸出資料数		点	点	点
	入居戸数		戸	戸	戸

運 営 情 報	設置目的	隣保事業													
	設置根拠（設置条例等）	行田市隣保館条例													
	業務内容等	隣保館事業													
	目的外使用	無	目的外の内容												
	運営時間（平日）	8	:	30	～	21	:	30	運営時間（休日）	8	:	30	～	21	:
そ の 他 制 限 等	建物解体等の制限	補助金による制限あり													
	その他特記事項	南河原支所とコミュニティセンター南河原、南河原学童保育室との複合施設													

## 施設カルテ（調査票）

### Ⅲ 供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	962	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	298	日	過去3年の平均利用件数	106	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

### Ⅳ 施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ 施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成20年度以降に修繕を行っていない、又は平成19年度以前に修繕を行っている。 2：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。 3：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に工事を行っていない、又は平成5年度以前に工事をやっている。 2：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。 3：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。 2：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が有る。又は、耐震改修する必要がない。 3：新耐震基準に基づく建物である。 4：不明 ※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。
		備考	
Ⅱ 設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	【回答の内容】 1：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください） 2：支障はあるが軽微なもの 3：支障なし 4：不明 5：該当なし
		備考	R5.6.30生活改善室室内機部品交換修繕完了
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に更新工事を行っていない。 2：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。 3：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	
Ⅲ 安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	
Ⅳ 環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未導入 2：検討中 3：導入済 4：不明 5：該当なし
		備考	
Ⅴ 機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未対応 2：一部対応済 3：対応済 4：不明 5：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「3」、7割未満だが一部対応している場合は「2」を選択している
		備考	

# 施設カルテ（調査票）

## I 施設・建物情報（続き）

建物基本情報 2	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	11 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	12 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	13 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	14 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	15 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	16 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	17 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
18 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
19 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
20 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強					経過年数	-		年	

## V 施設現況

施設写真

